

上映スケジュール2005年8月13日(土)～9月2日(金)

上映日時	10:00～	13:00～	16:00～	19:00～
8月13日(土)	張込み	ゼロの焦点	張込み	ゼロの焦点
8月14日(日)				
8月15日(月)	疑惑	鬼畜	疑惑	鬼畜
8月16日(火)				
8月17日(水)	拝啓天皇陛下様	八つ墓村(12:30～)	拝啓天皇陛下様	八つ墓村(18:30～)
8月18日(木)				
8月19日(金)	事件	影の車	事件	影の車
8月20日(土)				
8月21日(日)	ゼロの焦点	五瓣の椿(12:30～)	ゼロの焦点	五瓣の椿(18:30～)
8月22日(月)				
8月23日(火)	白昼堂々	配達されない三通の手紙	白昼堂々	配達されない三通の手紙
8月24日(水)				
8月25日(木)	鬼畜	疑惑	鬼畜	疑惑
8月26日(金)				
8月27日(土)	震える舌	張込み	震える舌	張込み
8月28日(日)				
8月29日(月)	昭和枯れすすき	事件	昭和枯れすすき	事件
8月30日(火)				
8月31日(水)	昭和枯れすすき	事件	昭和枯れすすき	事件
9月1日(木)				
9月2日(金)				

前売り券をお買い求めの方へ

☆購入方法：

- ①お近くのチケットぴあ窓口で直接購入
- ②電話予約後、店頭で受け取りチケットぴあ/音声認識予約:0570(02)9999 (AM10:00～11:30、オペレーター対応はPM6:30まで)
- ③ファミリーマート、セブンイレブン、サンクスで直接購入 Pコード:551-347

☆絶賛発売中

入場料	前売り券	当日券
一般	1100円	1300円
学生・シニア		1000円

<注意事項>

- ☆電話予約は上映の5日前までです。直接購入は各上映の2日前までとなります。
- ☆前売り券の払い戻し、交換、再発券はいたしません。
- ☆当日券はその日の上映分を9:40頃から売り出します。

DVD VIDEO 喜劇、文芸作品、青春ロマンス、ミステリー、社会派サスペンス……日本の風土と人間性を見続けながら、その演出に鋭才を放った野村芳太郎監督!

全88作品の監督作品の中の名作、傑作 20作品がDVDで好評発売中!!

張込み 出演:大木実/田村高広/宮口精二/高峰秀子 ■1958年/116分/DKS-081/¥6,090(税込)	砂の器 出演:丹波哲郎/加藤剛/森田健作/緒形拳 ■1974年/143分/DA-0129/¥4,935(税込)	事件 出演:松坂慶子/永島敏行/大竹しのぶ ■1978年/138分/DA-0298/¥3,990(税込)	わるいやつら 出演:松坂慶子/片岡孝夫/藤田まこと/梶芽衣子 ■1980年/129分/DKS-094/¥6,090(税込)
五瓣の椿 出演:若下志麻/加藤剛/左幸子/岡田英次 ■1964年/163分/DA-0246/¥3,990(税込)	昭和枯れすすき 出演:高橋英樹/秋吉久美子/池波志乃 ■1975年/87分/DA-0297/¥3,990(税込)	鬼畜 出演:若下志麻/緒形拳/大滝秀治 ■1978年/110分/DKS-093/¥6,090(税込)	真夜中の招待状 出演:小林麻美/小林薫/高橋悦史/戸田伸介 ■1981年/124分/DA-0300/¥3,990(税込)
びっくり武士道 出演:萩本欽一/坂上二郎/光本幸子/柳原るみ ■1972年/86分/DA-0247/¥3,990(税込)	八つ墓村 出演:萩原健一/小川真由美/山崎努/瀧美清 ■1977年/151分/DA-0150/¥3,990(税込)	配達されない三通の手紙 出演:栗原小巻/小川真由美/松坂慶子/片岡孝夫 ■1979年/130分/DA-0299/¥3,990(税込)	危険な女たち 出演:大竹しのぶ/藤真利子/和由布子/寺尾聰 ■1985年/121分/DA-0301/¥3,990(税込)

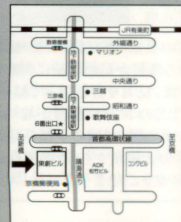
渥美清メモリアル 渥美清・もう一つの世界 「拝啓天皇陛下様」「拝啓天皇陛下様」「白昼堂々」でっかいでっかい野郎」の4作品を収録したBOX。 ■1963、1964、1968、1969年/383分/DA-0376/¥15,960(税込)

美空ひばりメモリアルDVD-BOX収録作品 「伊豆の踊子」「青春ロマンスシート 青草に坐す」「びっくり五十三次」「花と喧嘩」

www.shochiku.co.jp SHV SHOCHIKU HOME VIDEO 発売・販売元 松竹株式会社 ビデオ事業部 お問い合わせ:松竹株式会社ビデオ事業部 営業課 TEL.03-5550-1611

「砂の器デジタルリマスター」 東劇にて絶賛上映中

東劇 東京都中央区築地4丁目1番1号 東劇ビル3階 tel.03(3541)2711



野村芳太郎監督特集

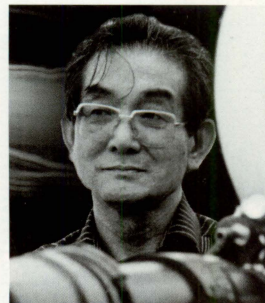
YOSHITARO NOMURA

8月13日土～9月2日金 東劇にて



野村芳太郎監督特集 —「張込み」から「拝啓天皇陛下様」まで一挙公開—

「砂の器」など数々の名作を世に送り出した映画監督・野村芳太郎が、2005年4月20日、肺炎のため逝去されました。享年85歳。野村監督の代表作とも言える松本清張原作「張込み」などの一連の作品は、骨太なサスペンス映画の新境地を日本映画界に開きました。風刺の効いた喜劇からミステリーまで様々なジャンルを手がけ、まさに職人といえるべき技を見せた全13作品を、追悼の意を表して一挙上映いたします。

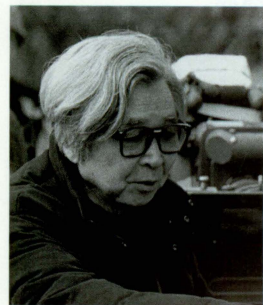


野村芳太郎 プロフィール

■1919年4月23日京都市に生まれる。慶應義塾大学卒業後'41年松竹入社。第二次世界大戦復員後'46年から黒澤明監督の助監督を務め'52年「鳩」で監督デビュー。その年ブルーリボン新人監督賞受賞。その後松竹の代表監督として喜劇、時代劇、スリラーなど多彩な作品を発表。'58年の松本清張原作「張込み」で評価を高め、同原作のサスペンスの名作を数多く生んだ。'74年の「砂の器」ではモスクワ国際映画祭審査員特別賞を受賞。またプロデューサーとして「八甲田山」「天城越え」などのヒット作を製作した。'85年紫綬褒章、'95年勲四等旭日小綬章を受賞。

野村芳太郎特集に向けて

～野村監督・わが師～

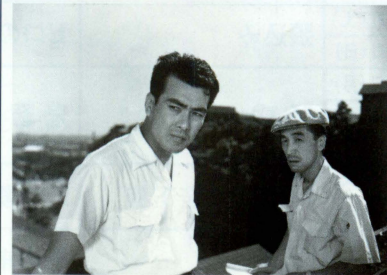


「洋ちゃんはあんなカットを撮るんだね。ぼくなら絶対撮らないよ。撮ったとしてもオールラッシュの段階でオミットしちゃう。でも、あのカットを大事に撮るのが洋ちゃんなんだ、そこがぼくと違うところさ」助監督だったぼくはいつも洋ちゃんと呼ばれていたが、この言葉はぼくの喜劇第一作「馬鹿まるだし」(主演 ハナ肇)を師匠である野村さんに観てもらった後の、あるカットについての感想である。こんな的確で示唆に富んだ言葉は、深い愛情と厳しい批評眼があっただけで吐けるのであり、この言葉を頼りに、僕はおすおすと監督としてのスタートを切ったのだということを、今しみじみ思う。わが師の作品の回顧上映を、弟子の一人として心から歓迎し、成功を念じて止まらない。

—山田洋次—

張込み

(松竹/1958年/モノクロ/スタンダード/116分)



原作:松本清張 脚本:橋本忍
撮影:井上靖二 音楽:斎藤敏郎
出演:大木実、高千穂ひづる、田村高廣、高峰秀子、宮口精二
刑事の下岡と楠木は、質屋殺しの主犯が逃亡した共犯者が別れた女に会いたいと漏らしていたという証言を聞いた。二人は、女がいる佐賀に飛び、さっそく彼女への張込みを開始するが……。九州の果てまで凶悪犯を追って苦闘する刑事たちの姿を、スリルとヒューマンイズムで描く本格サスペンス・ドラマ。心憎い心理描写とドラマチックな構成、そして豪華異色キャストも話題を呼んだ。

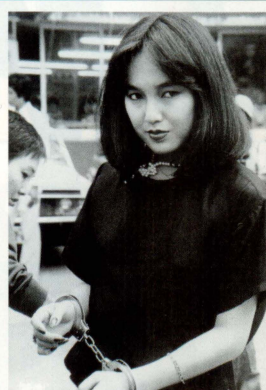


ゼロの焦点

(松竹/1961年/モノクロ/スタンダード/95分)

原作:松本清張
脚本:橋本忍
山田洋次
撮影:川又昂
音楽:芥川也寸志
出演:有馬稲子
久我美子
高千穂ひづる
南原宏治
西村晃

新婚一週目の夫が金沢出張に出たきり、消えた。同僚の事情調査に同行した新妻・楨子だったが、金沢での夫の下宿先さえわからない。彼の過去を探るうち、楨子は意外な事実を知った……。北陸の美しい風光を背景に謎に満ちたストーリーが展開され、予想だにしないどんでん返しを見せる推理劇。脚本に山田洋次が名を連ねる。有馬、久我、高千穂の三大女優が華麗に競演した。

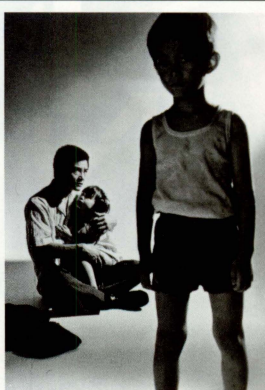


疑惑

(松竹/1978年/カラー/ワイド/127分)

原作:松本清張
脚本:松本清張
撮影:古田求
野村芳太郎
撮影:川又昂
音楽:芥川也寸志
出演:桃井かおり
若下志麻
鹿賀文史
橋本明
森田健作
真野響子
山田五十鈴
三木のり平

巨額の保険金をかけられた大金持ちの夫が死んだ。前科持ちの後妻・球磨子が殺人容疑で逮捕されるが、物的証拠はない。不利な条件の中で彼女の弁護を担当することになった律子は、球磨子の対極にいるような辣腕弁護士だった……。実際の保険金事件にヒントを得て描かれ、大きな話題を呼んだ原作を松本清張自ら脚本化。悪女とデキる女の間の確執を二人女優が魅せる。



鬼畜

(松竹/1978年/カラー/ワイド/110分)

原作:松本清張
脚本:井手雅人
撮影:川又昂
音楽:芥川也寸志
出演:緒形拳
若下志麻
岩瀬浩規
吉沢美幸
石井旬

隠し子を引き取るはめになった印刷屋の主・宗吉は、妻になじられ続ける地獄のような日々を過ごしていた。ある日、末の子が不振な死をとり、追い詰められた宗吉は、長女を雑踏に置き去りにした。さらに長男も北陸の断崖に連れ出し……。大人のエゴに歪められながらも強い子供たちと、見かけほど強くない大人を、子殺しというショッキングなテーマで描き出した衝撃の感動作。



事件

(松竹/1978年/カラー/ワイド/138分)

原作:大岡昇平
脚本:新藤兼人
撮影:川又昂
音楽:芥川也寸志
松田昌
出演:松坂慶子
永島敏行
大竹しのぶ
山本圭
夏純子

神奈川県奥の山林で、スナック経営のハツ子の刺殺死体が発見された。数日後、19歳の上田宏が容疑者として逮捕されるが、彼はハツ子の妹ヨシ子と同棲しており、彼女は妊娠三月だった。やがて裁判がはじまり、次々と意外な事実が明るみに出る……。大岡昇平のベストセラーを豪華キャストで映画化。息づまる裁判シーンが展開され、不安定な青春のおかしな罪を浮き彫りにしていく。

影の車

(松竹/1970年/カラー/ワイド/98分)



原作:松本清張 脚本:橋本忍
撮影:川又昂 音楽:芥川也寸志
出演:若下志麻、加藤剛、小川真由美、滝田裕久、岩崎加根子

社交好きで陽気な妻と暮らす平凡な会社員・浜島は、ある日、幼なじみの泰子から声をかけられた。単調で味気ない生活に変化を感じる浜島。4年前に夫に先だたれていた泰子は6歳の健一と二人暮らしで、やがて浜島はごく自然なゆきで彼女と結ばれる。だが、健一の反抗的な瞳が、徐々に浜島の中で大きくなっていった……。日常の奥に潜む恐怖を鋭く描き出す。

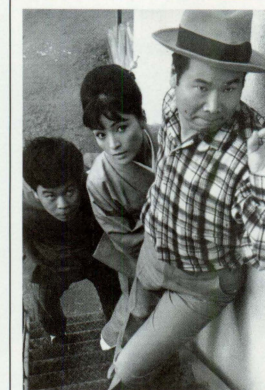


昭和 枯れすすき

(松竹/1975年/カラー/スタンダード/87分)

原作:結城昌治
脚本:新藤兼人
撮影:川又昂
音楽:菅野光亮
出演:高橋英樹
秋吉久美子
池波志乃
伊山ひろ子
松橋登

天涯孤独の兄妹・原田と典子。原田は新宿署の刑事をしながら、父のような愛情で妹を育てていたが、ある日彼女がチンピラ・吉浦と歩いている姿を目撃する。身を持ち崩していた典子。兄妹の気持ちがすれ違う中、吉浦が殺された……。名カメラマン川又昂が作り出す映像美で、都会の荒波にもまれながらも小さな幸せを夢見る庶民の哀しみを描いた硬派なドラマ。

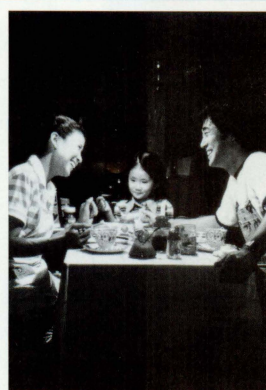


白屋堂々

(松竹/1968年/カラー/ワイド/99分)

原作:結城昌治
脚本:野村芳太郎
吉田剛
撮影:川又昂
音楽:林光
出演:瀧美清
藤岡琢也
田中邦衛
有馬稲子
倍賞千恵子
生田悦子

炭鉱閉鎖を期に近づいた仕事を再開したワタ勝こと渡辺勝次。彼は名の通ったスリだったのだ! 集団スリグループを結成し、昔の仲間で知恵者の銀三や、絶世の美人スリよし子が加わり、次々と大掛かりな仕事をこなしていく。だが、敏腕刑事・森沢ら警察との攻防戦も激しくなっていく……。曲者揃いの異色キャスティングで、スリと万引きの手口を鮮やかに描き出す大型喜劇。



震える舌

(松竹/1980年/カラー/ワイド/114分)

原作:三木卓
脚本:井手雅人
撮影:川又昂
音楽:芥川也寸志
出演:渡瀬恒彦
十未幸代
若命真裕子
北林谷栄
笠江敬三

東京のベッドタウンである千葉郊外で、三好一家は平凡で幸せな生活を送っていた。だがある日、ひとり娘の昌子が絶叫を上げて癡癡と倒れた。彼女は40万人にひとりという確率のテタナス(破傷風菌)に取り付かれてしまったのだ! 重厚な映像美と人間の深層心理を描くことに定評ある野村監督が、「恐怖映画」という新たなジャンルで人間とは何かを描き出す意欲作。



八つ墓村

(松竹/1977年/カラー/ワイド/151分)

原作:横溝正史
脚本:橋本忍
撮影:川又昂
音楽:芥川也寸志
出演:萩原健一
小川真由美
山崎努
山本陽子
市原悦子
瀧美清

辰也は、奇妙な新聞尋ね人を通じて初めて会った祖父の、突然の死を目撃する。未亡人・美也子の案内で、生まれ故郷八つ墓村を訪れ、旧家の跡取りとして遇される。だが彼が着いた翌日から、村で血生臭い殺人事件が続発。横溝正史の耽美ロマンミステリーを豪華キャストで映画化。5万キロに及ぶ大規模ロケハンを敢行し、製作期間2年3ヶ月、撮影期間1年1ヶ月をかけた大作。

配達されない三通の手紙

(松竹/1979年/カラー/ワイド/131分)



原作:エラリー・クイーン
脚本:新藤兼人 撮影:川又昂 音楽:芥川也寸志
出演:栗原小巻、小川真由美、松坂慶子、片岡孝夫、竹下景子

山口県萩の名家・唐沢家。次女・紀子の婚約者で父の銀行に勤める藤村が結婚直前に失踪した。3年後に戻った彼と紀子は、反対を押し切って結婚する。だが、三女の恵子といこのボブは、藤村が妹・智子に宛てて「妻」の死を報告する謎の3通の手紙を見つけた……。米推理界の大御所クイーンの原作を、舞台に日本に置き換え、豪華キャストと第一級スタッフで映画化。



五瓣の椿

(松竹/1964年/カラー/ワイド/163分)

原作:山本周五郎
脚本:井手雅人
撮影:川又昂
音楽:芥川也寸志
出演:若下志麻
田村高廣
大辻向郎
穂積隆信
千之赫子

本所白河端のむさし屋で火事が起き、当主・喜兵衛と妻おその、娘おしのが死んだ。数ヶ月後、おそのと関係のあった常磐津の師匠・蝶太夫が殺された。その枕元には一輪の椿が。同じようにもぐりの医者がかんざしで一突きにされて殺され、若い与力・青木は、彼らが謎の女に入れあげていたことを知る……。復讐に燃えるヒロインの哀しい運命を美しくも妖艶に描く大作。



拝啓 天皇陛下様

(松竹/1963年/カラー/シネマスコープ/99分)

原作:棟田博
脚本:野村芳太郎
多賀祥介
撮影:川又昂
音楽:芥川也寸志
出演:瀧美清
長門裕之
中村メイ子
左幸子
高千穂ひづる
藤山寛美

両親を亡くし、貧しい親戚をたらい回しにされて育った山正こと山田正助にとって、食事と給料がもらえる軍隊は天国のような場所だった。作家志望の棟本ら仲間たちと開かれ、楽しい訓練の日々を過ごす山正。だが戦争が終わるといふ噂に、彼は「天国」の主・天皇陛下に手紙を書くことと決心する……。無知で朴訥な主人公が天皇を素朴に愛したことから巻き起こる奇想天外な喜劇。